

# がんばろう!東北

記者発表資料

平成24年 4月26日  
高校生「橋梁模型」作品発表会事務局

## 橋の模型を作って発表してみませんか

～高校生「橋梁模型」作品発表会は今年で11回目を迎えます～

### 平成24年度 高校生「橋梁模型」作品発表会 作品募集のお知らせ

平成14年度から実施している『高校生「橋梁模型」作品発表会』は、土木技術を学び将来の社会資本づくりを担う高校生に、模型づくりを通じて橋の種類や構造に関する知識を深めてもらうとともに、ものづくりの楽しさを体験してもらうことを目的としており、今年で11回目を迎えます。

主催 高校生「橋梁模型」作品発表会 実行委員会  
(構成団体)

(一社)日本橋梁建設協会 東北事務所  
(社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 東北支部  
(社)東北建設協会  
(財)海洋架橋・橋梁調査会 東北支部  
(一社)建設コンサルタンツ協会 東北支部  
東北地方整備局 東北技術事務所

応募資格 東北6県の高校で土木を学ぶ生徒(個人・グループの別は問いません)

作品の課題 橋梁の種類・型式は問いません。

- ① 国内外を問わず、実在する橋・過去に存在した橋の模型
  - ② 実際にはない型式・構造の橋、夢のある橋の模型
- ※構造計算などの裏付けは必要ありません。

参加申込期限 **平成24年 9月28日(金)**まで

作品提出期限 **平成25年 1月11日(金)**まで。

審査・表彰 審査委員会において審査の上、優秀な作品を表彰します。  
審査の観点は、「構造物としての安定した外観」「出来映え」「アイデア」「デザイン」などを総合的に審査します。

(発表記者会) 宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

#### 問い合わせ先

高校生「橋梁模型」作品発表会 実行委員会事務局

東北地方整備局 東北技術事務所

総括技術情報管理官 向井 秀一

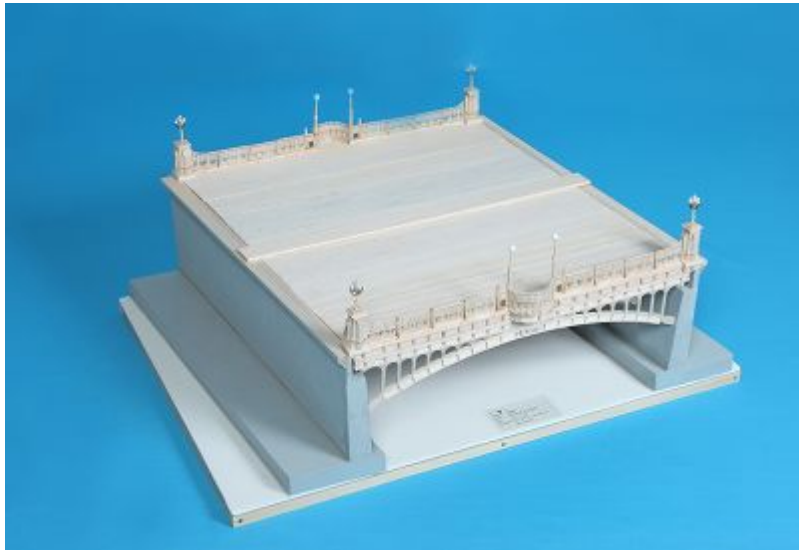
施工調査課長 伊藤 圭

住所 多賀城市桜木三丁目6-1 TEL022-365-8047

## 平成24年度 高校生「橋梁模型」作品発表会の作品募集について

平成14年度から実施している『高校生「橋梁模型」作品発表会』は、土木技術を学び将来の社会資本づくりを担う高校生に、模型づくりを通じて橋の種類や構造に関する知識を深めてもらうとともに、ものづくりの楽しさを体験してもらうことを目的としており、今年で11回目を迎えます。

多数のご応募をお待ちしております



## ◆工夫した点やアピールポイント

- ・今回製作した納屋橋は、色も鮮やかであり、デザイン性も優れていることから製作しました。50分の1で製作しました。特にアーチ部分や特徴の欄干の製作に多くの時間を費やし苦労しました。
- ・元々橋の色とデザインに魅力を感じ製作したわけですが、使用したバルサ材やヒノキ材の木本来の素材を生かすために色は塗りませんでした。橋台はコンクリート調を出すために塗装しました。
- ・審査員の方々には、橋全体はもちろんですが細部にわたる各部材(アーチ桁、主桁、対傾構、欄干等)をみていただきたいと思います。

## 平成23年度 最優秀賞「納屋橋」

青森県立尾上総合高等学校 エコロジー系列 3年

高杉 和宏 福士 雄太 小野 慎悟

主催 高校生「橋梁模型」作品発表会 実行委員会  
(構成団体)

- (一社)日本橋梁建設協会 東北事務所
- (社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 東北支部
- (社)東北建設協会
- (財)海洋架橋・橋梁調査会 東北支部
- (一社)建設コンサルタンツ協会 東北支部
- 東北地方整備局 東北技術事務所

## お問い合わせ先

高校生「橋梁模型」作品発表会 事務局 担当 伊藤、阿部

TEL. 022-365-8047 FAX. 022-365-5938

E-mail: [tougi@thr.mlit.go.jp](mailto:tougi@thr.mlit.go.jp)

〒985-0842 宮城県 多賀城市 桜木三丁目6-1

## 平成24年度 高校生「橋梁模型」作品発表会募集要綱

応募資格 東北6県の高校で土木を学ぶ生徒（個人・グループの別は問いません）

作品の課題 橋梁の種類・型式は問いません。

① 国内外を問わず、実在する橋・過去に存在した橋の模型

② 実際にはない型式・構造の橋、夢のある橋の模型

※構造計算などの裏付けは必要ありません。

ただし、提出・移動・返却時の車や人での運搬の際に、破損・損傷しない強度を求めます。（特に土台がしっかりしていないと、土台がしなって橋梁本体が分離し破損する原因となります。作品重量に見合った土台を作ることで強度が上がります）

作品の大きさ ◎長さ : 1.5m以下

◎平面積 : 0.5㎡以下（土台含む）

◎高さ : 1.0m以下

◎重さ : 25kg以下

※上記を超える場合、審査の対象から除外させていただきます。

材料・製作 材料は応募者が準備してください。（使用材料の制限はありません。）

接着剤や釘・ネジ等の使用、

着色や素材の風合いを生かす加工なども自由です。

申し込み 申込用紙に必要事項を記入し、学校を通じて下記申込先迄 Eメールでお申し込みください。

申込期限 **平成24年 9月28日（金）**まで

※1校で複数の応募ができますが、全体の応募総数が多数の場合、応募数を調整（制限）をさせていただきます。

作品提出期限 **平成25年 1月11日（金）**（**必着**）までに下記申込先に提出してください。

なお、送付いただく費用は応募者の負担となります。

審査・表彰 審査委員会において審査の上、優秀な作品を表彰します。

最優秀賞 1点 3万円

優秀賞 2点 2万円

審査員特別賞 1～2点 1万5千円

※プレゼン賞 1点 1万円

努力賞 5～6点 1万円

参加賞 全作品 5千円

※ 二次審査に進んだ作品につきましては、二次審査会場において製作者による作品プレゼンテーションを行い、作品のポイントや製作時の苦労した点などについて発表いただきます。プレゼン賞は優れた発表をした製作者に送られます。

- 審査の観点 審査の観点は、次のとおりとします。  
「構造物としての安定した外観」「出来映え」「アイデア」「デザイン」などを総合的に審査します。また作品プレゼンテーションの出来はプレゼン賞の審査対象になります。  
※審査時に破損・変形があった場合は、そのまま審査の対象とします。  
(留意事項) 運搬中に、作品が破損・変形する事例が毎年見られます。破損・変形があった場合、そのままの形で審査を行います。運搬を依頼される場合は、梱包等にも十分留意してください
- 一次審査会 平成25年 2月 1日(予定)  
※1 実施場所は、東北技術事務所 防災技術センターを予定  
※2 審査結果は、学校(指導教諭)を通じて連絡します。
- 二次審査会  
プレゼンテーション  
及び表彰式 平成25年 2月16日(予定) 場所 未定(仙台市内)  
※1 作品プレゼンテーションは1作品あたり3~5分程度で製作者による発表を予定しています。
- 作品の返却 基本的に応募作品は返却しません。  
但し、特に作品の返却を希望される場合は、応募者の負担による引き取りとさせていただきます  
また入賞作品については、翌年度に行われるイベント等(建設技術公開「EE東北」他)へ展示させていただく予定です。

申込み・問い合わせ先

高校生「橋梁模型」作品発表会 実行委員会事務局 担当 伊藤、阿部  
TEL. 022-365-8047 FAX. 022-365-5938  
E-mail: [tougi@thr.mlit.go.jp](mailto:tougi@thr.mlit.go.jp)  
〒985-0842 宮城県 多賀城市 桜木三丁目6-1

- ※『高校生「橋梁模型」作品発表会』『申込用紙』にご記入いただいた個人情報は、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適切に取り扱います。  
なお、応募された作品につきましては、作品名、学校名・学年・氏名を公表(作品集への記載、実行委員会WEBページへの掲載等)させていただきますので、あらかじめご了承願います。

# 申込用紙

申込期限： 平成24年 9月28日 (金)

高校生「橋梁模型」作品発表会 実行委員会事務局 あて

E-mail . [tougi@thr.mlit.go.jp](mailto:tougi@thr.mlit.go.jp)

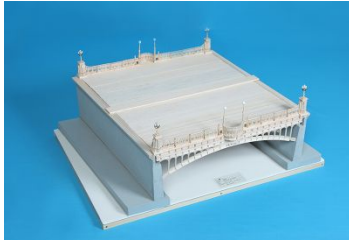
(1校で複数作品を申し込む場合は、1作品1枚としてください)

学 校 名 (所 属 科)	
応募者名 (学年:ふりがな) (グループの場合は全員記載の うえ、代表者氏名の前に○)	記載例 ○ <sup>きょうりょう</sup> 橋 梁 <sup>たろう</sup> 太郎 (3年)、 <sup>はしもと</sup> 橋本 <sup>はなこ</sup> 花子 (3年)、...
作品の名称又はテーマ (作品イメージが分かる程度に記 載)	
作品の種類 ※どちらかに○印	1. 実在の橋の模型      2. 実際にはない形式・構造の橋
作品の材料 (使用予定の主な材料を記載)	
指導教諭の氏名 (フリガナ)	フリガナ (                      ) 氏名 _____
指導教諭連絡先	住所 〒  電話番号 : FAX 番号 : E-mail (※必須※) :
連絡事項	
作品の返却希望の有無 (いずれかに○を記載)	作品の返却を      希望します / 希望しません ※1. 但し、作品の返却を希望される場合は、 <b>全額応募者の負担</b> となりますのでご注意ください。 ※2. <u>返却を希望しない場合、事務局において処分いたします。</u>

# 過去の受賞作品（最優秀賞、優秀賞、アイデア賞、デザイン賞、審査員特別賞）

## 平成23年度

最優秀賞



作品名 納屋橋  
青森県立尾上総合高等学校  
エコロジー系列

優秀賞



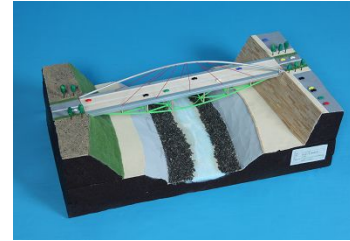
作品名 蔵島神社 反橋  
秋田県立大館工業高等学校  
土木・建築科

優秀賞



作品名 明石海峡大橋  
山形県立長井工業高等学校  
環境システム科

審査員特別賞



作品名 ハイブリット橋  
岩手県立一関工業高等学校  
土木課

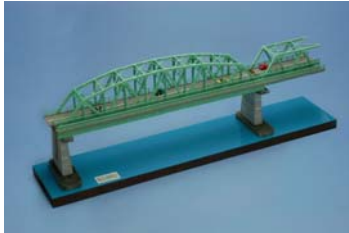
審査員特別賞



作品名 ニューリバーゴージ橋  
宮城県古川工業高校  
土木情報科

## 平成22年度

最優秀賞



作品名 錦桜橋  
宮城県上沼高等学校 農業技術科

優秀賞



作品名 ドン・ルイス一世橋  
宮城県上沼高等学校 農業技術科

優秀賞



作品名 中国の風雨橋  
宮城県迫桜高等学校  
総合学科エンジニアリング 系列土木

審査員特別賞



作品名 猿橋  
宮城県古川工業高等学校  
土木情報科

審査員特別賞



作品名 三連の雁橋  
山形県寒河江工業高等学校  
土木科

## 平成20年度

最優秀賞



作品名 鶴の舞橋  
山形県立寒河江工業高等学校 土木科

優秀賞



作品名 錦帯橋  
山形県立長井工業高等学校

優秀賞



作品名 かずら橋  
仙台市立仙台工業高等学校 土木科

アイデア賞



作品名 カラスアーチ橋  
福島県立福島明成高等学校

デザイン賞



作品名 渡月橋  
宮城県上沼高等学校 農業技術科